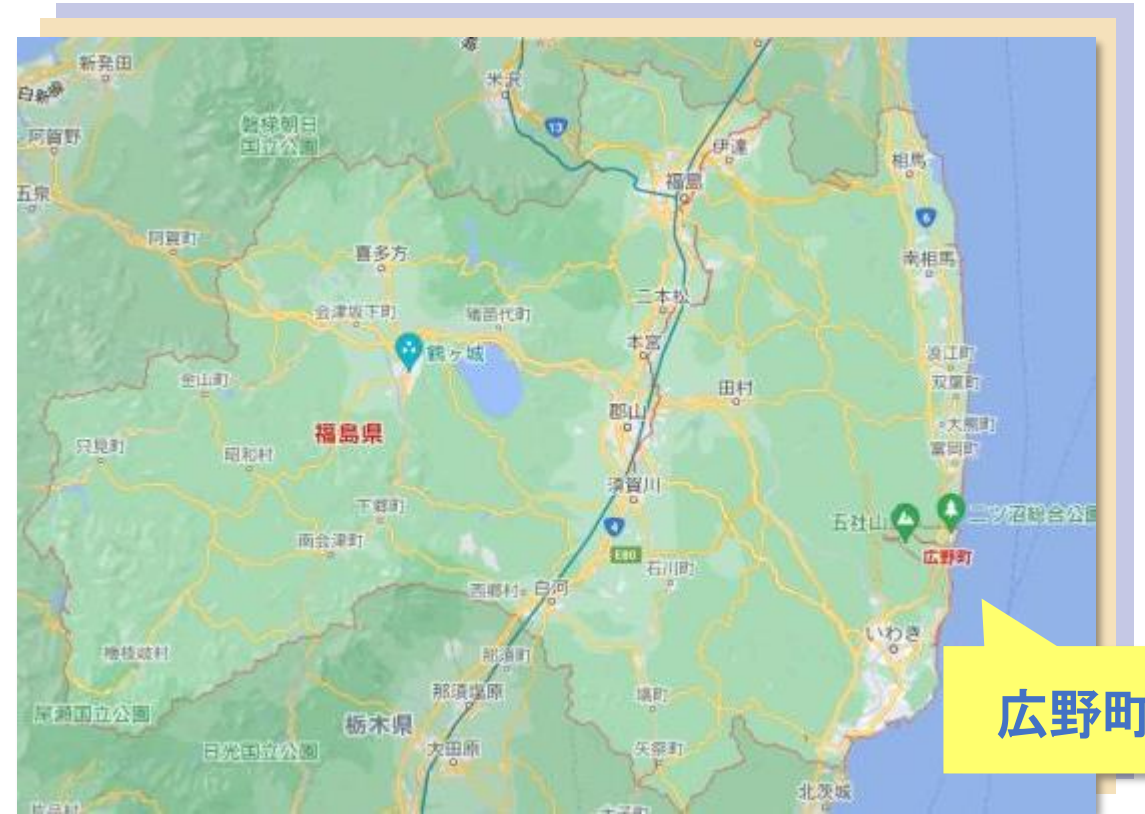


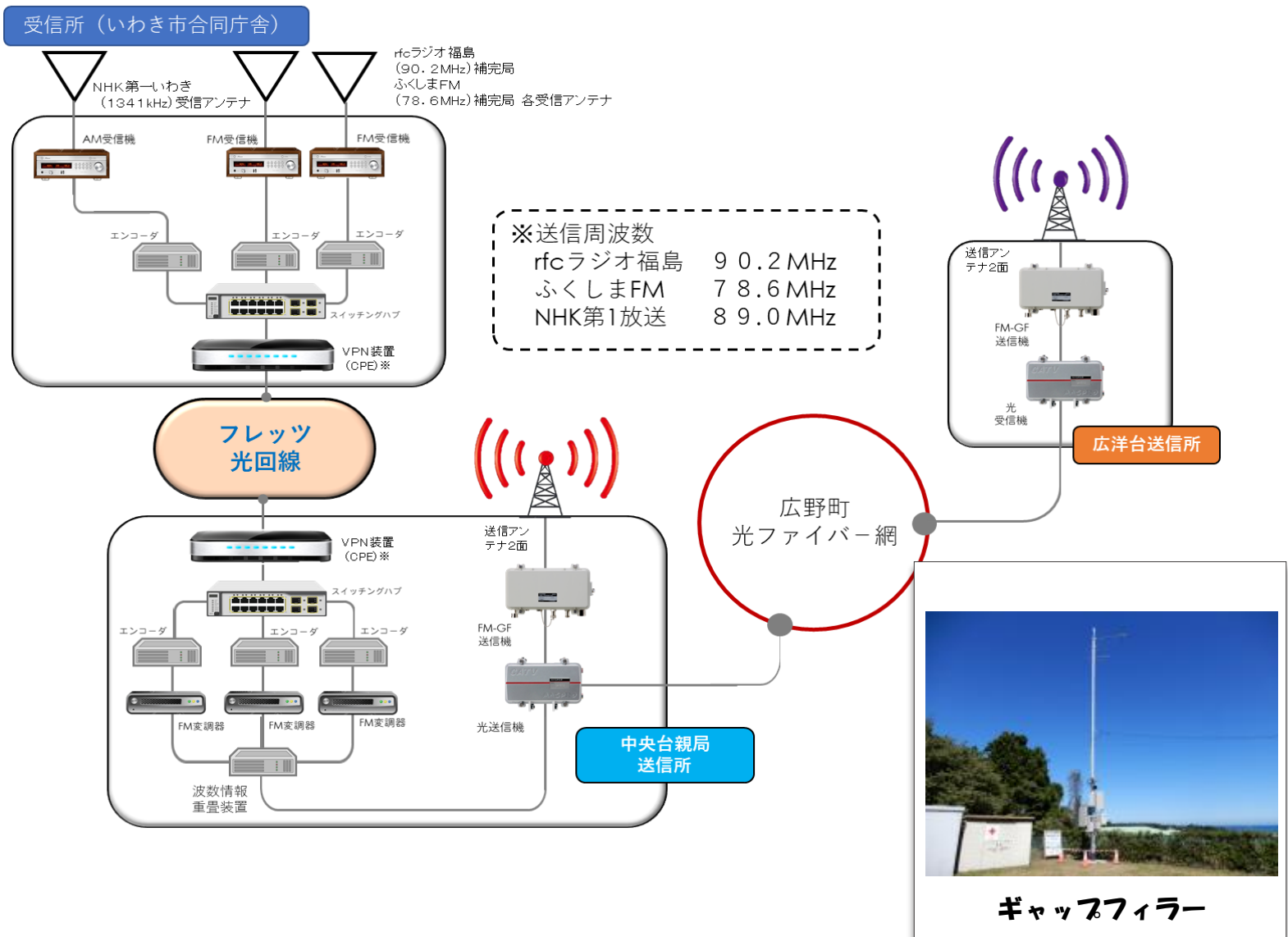
# ラジオ難聴解消支援業務 in福島県双葉郡広野町

## 背景:

福島県双葉郡広野町は、浜通り地方の中部に位置し、北迫川、浅見川、折木川の3河川が西側の阿武隈山地から東側の太平洋に注ぐ地形です。町内がラジオ難聴地域であることから、平成23年3月に発生した東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所の事故、その後発生した福島新潟豪雨や令和元年台風第19号等の自然災害を受け、町民の防災意識がより一層高くなり、ラジオ放送受信機能の充実が強く求められてきました。このため、ラジオ放送の受信は、条件の厳しい中山間地にとって有効な情報収集の一躍を担う事になります。また、農作業等の日常生活においても災害に備えた情報提供手段としてのニーズが求められていることから、受信障害対策中継局（ギャップファイラー）を活用してラジオ難聴対策に取り組むものです。



# 広野町ラジオギャップフィルターシステム設備構成概要図



送信メディア:

ふくしまFM/rfcラジオ福島/NHKラジオ第1

送信場所:

町内2地点 (新設2箇所)

送信方法:

空中波をFM波にて再送信する  
受信障害対策中継局方式

受信点:

いわき市 (福島県いわき市合同庁舎)



# これまでの実績（受信障害対策中継局を利用）

	自治体名	整備年度	送信局数	再送信波数
1	兵庫県美方郡香美町	平成28年度	11局	2波
2	福島県大沼郡昭和村	令和元年度	9局	3波
3	福島県双葉郡葛尾村	令和2年度	12局	3波
4	福島県双葉郡広野町	令和2年度	2局	3波



★福島県広野町の3波再送信方式は全国3例目！

★3波再送信方式は福島県昭和村で全国初採用しました！

★兵庫県香美町は、全国初のギャップフィラー形式での整備！